

**平成27年度久留米市田主丸財産区  
歳入歳出決算審査意見書**

**1 審査の対象**

平成27年度久留米市田主丸財産区歳入歳出決算及び附属書類

**2 審査の期間**

平成28年7月21日から平成28年8月30日まで

**3 審査の方法**

審査に付された歳入歳出決算書及び附属書類は法令に基づいて調製されているか、決算計数等は正確であるか、予算の執行は適正になされているか等を主眼として関係諸帳簿その他の書類等により照合及び確認、内容の検討を行うとともに、関係職員から補足説明を聴取し、審査を実施した。

**4 審査の結果(意見)**

審査に付された決算書及び附属書類は関係法令に準拠して調製されており、おおむね適正に作成されていた。また、現金・預金については、残高証明書と歳入歳出差引残高とが符合した。以下、平成27年度決算の概要及び意見を述べることとする。

なお、決算審査資料を末尾に添付しているので参照されたい。

**(1) 決算の概要**

(単位:千円・%)

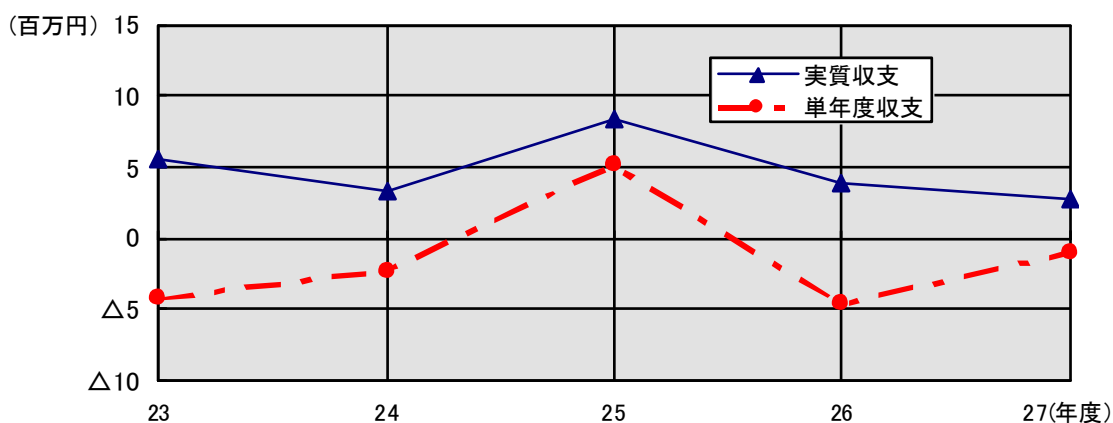
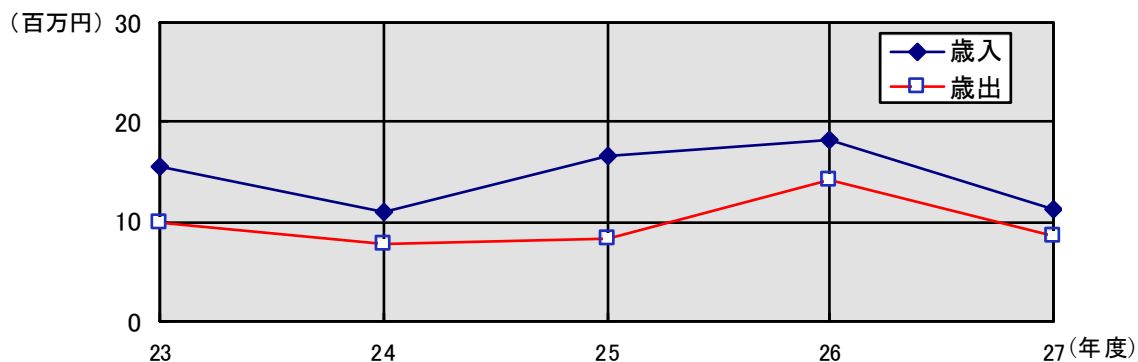
区 分	平成27年度 A	平成26年度 B	比較増減額 A-B C	増減比率 C/B	予算執行率
予 算 現 額	16,000	20,000	△ 4,000	△ 20.0	/
歳 入 決 算 額	11,333	18,089	△ 6,756	△ 37.3	70.8
歳 出 決 算 額	8,544	14,268	△ 5,724	△ 40.1	53.4
歳入歳出差引残額	2,789	3,821	△ 1,032	△ 27.0	/

歳入歳出差引残額278万9千円が、剰余金として翌年度に繰り越されている。

本年度の歳入の主なものは、繰越金382万2千円、諸収入323万7千円、県支出金193万7千円、財産収入139万3千円である。一方、歳出の主なものは、林業費370万8千円、議会費302万円となっている。

なお、最近5か年の決算規模並びに実質収支及び単年度収支の推移を示すと、次のとおりである。

最近5か年の決算規模並びに実質収支及び単年度収支の推移



(単位：千円)

区分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
歳入 (A)	15,602	11,055	16,676	18,089	11,333
歳出 (B)	10,002	7,736	8,238	14,268	8,544
形式収支(A)-(B)	5,600	3,319	8,438	3,821	2,789
実質収支	5,600	3,319	8,438	3,821	2,789
単年度収支	△4,274	△2,281	5,119	△4,617	△1,032

## (2) 財産に関する調書

ア 公有財産(建物及び山林) ※建物面積の小数点以下は四捨五入している。

区 分	面 積 (㎡)			立木の推定蓄積量 (㎡)		
	平成27年度	平成26年度	増減	平成27年度	平成26年度	増減
建 物	57	57	0			
山 林	7,706,637	7,706,637	0	326,745	326,745	0

本年度は、建物及び山林の面積に変動はない。立木の推定蓄積量については、5年ごとに成長量等を推計する際に、売り払い等による減少分と合わせて算出している。本年度の数値は県が作成した森林簿(平成25年度調査)の数値を基にしたものである。

### イ 物 品

本年度は、物品に係る増減はなく、前年度末現在高と同じく、本年度末現在高も軽四輪貨物及びチェーンソーの計2点となっている。

### ウ 基 金

(単位:千円)

区 分	平成27年度末 現在高	平成26年度末 現在高	増 減
田主丸財産区基金	286,642	286,042	600

増加分の600千円は、基金の運用による本年度の利子収入の一部を積み立てたものである。

## (3) むすび

本年度決算における当組合の決算の概要及び財産の概況は、表及びグラフ等に示したとおりである。それらに係る特徴又は事情等としては、次のようなことが挙げられる。

歳入歳出決算において、歳入の1,133万3千円に対して、歳出は854万4千円で、差し引き後の実質収支額は278万9千円の黒字となったものの、単年度収支としては103万2千円の赤字となっている。

歳入のうち、繰越金は前年度の余剰金として本年度に繰り越したもので、前年度に比べて461万7千円減少し、県支出金は造林事業の規模が小さくなったため183万9千円減少した。また、諸収入は間伐材売払い収入とカーボン・オフセット・クレジット収入の減により、83万9千円減少している。

一方、歳出のうち、林業費は前年度に比べて585万7千円減少しているが、これは造林事業の規模縮小による業務委託料の減少が主な要因である。議会費は、46万3千円増加しているが、本年度は2年に1回の財産区議員の視察研修が実施されたことによるものである。

新たな収入源として、平成24年度から取り組んでいるカーボン・オフセット・クレジット事業は、4年間で、売上収入の累計が315万1千円となり、当初の投資金額(259万8千円)を上回っている。今後は、今年度実施した J-クレジット検証委託(47万5千円)により再認証を受けたクレジットを活用して、2020年度(平成32年度)を最終期限としたカーボン・オフセット・クレジット事業の一層効果的な運用に努めてもらいたい。

また、平成8年度から11年度まで公有林整備資金として借り入れた債務は、現在は利子のみ支払い(年86万3千円)で据え置かれているが、29年度からは元利償還が開始され、平成41年度まで最大で年に453万1千円の支出が続くことになる。その償還のための資金は現状のままでは生み出すことが難しく、基金を取り崩しての返済となることは避けられないものと推測される。

森林や林業を取り巻く環境は、森林の荒廃や木材価格の低迷、林業従事者の減少や高齢化など、依然として厳しい状況が続いている。これまで、財産区には、森林の保全管理を行うことによる「多面的機能」(水源涵養機能、土砂流出防止機能、二酸化炭素の吸収機能等)の維持という、公共的、公益的な役割・機能を発揮することが期待されてきた。

そうした期待にこたえて、長期的な視点に立ち、森林という財産を守り育てていくために、財産区としての将来を慎重に検討した上で、適切な運営に努められたい。

(資料1) 田主丸財産区 平成27年度 歳入歳出予算決算対照表

歳 入

(単位:円・%)

款 別	予 算 現 額		(ロ)収入済額	不納欠損額	収入未済額	(ロ)の(イ)に 対する 割合	収入済額 の 構成比率
	(イ)予算現額	調 定 額					
1 県支出金	1,797,000	1,937,560	1,937,560	0	0	107.8	17.1
2 市支出金	1,589,000	943,970	943,970	0	0	59.4	8.3
3 財産収入	1,382,000	1,393,332	1,393,332	0	0	100.8	12.3
4 繰入金	5,000,000	0	0	0	0	0	0
5 繰越金	5,327,000	3,821,776	3,821,776	0	0	71.7	33.7
6 諸収入	905,000	3,237,356	3,237,356	0	0	357.7	28.6
合 計	16,000,000	11,333,994	11,333,994	0	0	70.8	100

歳 出

(単位:円・%)

款 別	予 算 現 額			(ロ)支出済額	不用額	(ロ)の(イ)に 対する 割合	支出済額 の 構成比率
	当初予算額	補正予算、繰越等、 予備費、流用増減	(イ) 計				
1 議会費	3,497,000	0	3,497,000	3,020,263	476,737	86.4	35.3
2 総務費	3,554,000	0	3,554,000	1,815,871	1,738,129	51.1	21.3
3 林業費	5,330,000	0	5,330,000	3,708,180	1,621,820	69.6	43.4
4 諸支出金	0	0	0	0	0	—	0
5 予備費	3,619,000	0	3,619,000	0	3,619,000	0	0
合 計	16,000,000	0	16,000,000	8,544,314	7,455,686	53.4	100

(資料2) 田主丸財産区 歳入歳出決算額の年度別比較表

(単位:円・%)

款 別	平成27年度			平成26年度			平成25年度		
	決算額	伸び率	構成比率	決算額	伸び率	構成比率	決算額	伸び率	構成比率
<b>歳入決算額</b>	<b>11,333,994</b>	<b>△ 37.3</b>	<b>100</b>	<b>18,089,510</b>	<b>8.5</b>	<b>100</b>	<b>16,676,520</b>	<b>50.8</b>	<b>100</b>
1 県支出金	1,937,560	△ 48.7	17.1	3,775,880	257.6	20.9	1,056,000	△ 47.4	6.3
2 市支出金	943,970	198.7	8.3	316,000	15.8	1.7	273,000	△ 16.8	1.6
3 財産収入	1,393,332	△ 6.0	12.3	1,482,557	△ 0.0	8.2	1,483,283	△ 30.9	8.9
4 繰入金	0	-	0	0	皆減	0	9,000,000	皆増	54.0
5 繰越金	3,821,776	△ 54.7	33.7	8,438,837	154.2	46.7	3,319,462	△ 40.7	19.9
6 諸収入	3,237,356	△ 20.6	28.6	4,076,236	163.9	22.5	1,544,775	58.9	9.3
<b>歳出決算額</b>	<b>8,544,314</b>	<b>△ 40.1</b>	<b>100</b>	<b>14,267,734</b>	<b>73.2</b>	<b>100</b>	<b>8,237,683</b>	<b>6.5</b>	<b>100</b>
1 議会費	3,020,263	19.5	35.3	2,527,182	△ 26.1	17.7	3,421,263	57.0	41.5
2 総務費	1,815,871	△ 16.5	21.3	2,175,640	△ 5.7	15.2	2,308,339	△ 2.5	28.0
3 林業費	3,708,180	△ 61.2	43.4	9,564,912	348.2	67.0	2,134,125	△ 33.1	25.9
4 諸支出金	0	-	0	0	皆減	0	373,956	皆増	4.6
5 予備費	0	-	0	0	-	0	0	-	0

款 別	平成24年度			平成23年度			平成22年度		
	決算額	伸び率	構成比率	決算額	伸び率	構成比率	決算額	伸び率	構成比率
<b>歳入決算額</b>	<b>11,055,245</b>	<b>△ 29.1</b>	<b>100</b>	<b>15,602,621</b>	<b>△ 9.4</b>	<b>100</b>	<b>17,219,249</b>	<b>102.0</b>	<b>100</b>
1 県支出金	2,007,400	皆増	18.1	0	皆減	0	932,840	49.7	5.4
2 市支出金	328,000	17.6	3.0	279,000	50.0	1.8	186,000	67.7	1.1
3 財産収入	2,146,793	△ 17.2	19.4	2,593,916	16.0	16.6	2,236,925	△ 10.7	13.0
4 繰入金	0	-	0	0	皆減	0	10,000,000	皆増	58.1
5 繰越金	5,600,861	△ 43.3	50.7	9,874,993	964.1	63.3	928,040	△ 81.1	5.4
6 諸収入	972,191	△ 65.9	8.8	2,854,712	△ 2.8	18.3	2,935,444	704.5	17.0
<b>歳出決算額</b>	<b>7,735,783</b>	<b>△ 22.7</b>	<b>100</b>	<b>10,001,760</b>	<b>36.2</b>	<b>100</b>	<b>7,344,256</b>	<b>△ 3.3</b>	<b>100</b>
1 議会費	2,179,395	△ 20.5	28.2	2,739,700	9.8	27.4	2,496,027	△ 15.3	34.0
2 総務費	2,367,702	△ 7.5	30.6	2,558,924	△ 11.2	25.6	2,880,739	△ 11.2	39.2
3 林業費	3,188,686	△ 32.2	41.2	4,703,136	139.0	47.0	1,967,490	104.3	26.8
4 諸支出金	0	-	0	0	-	0	0	皆減	0
5 予備費	0	-	0	0	-	0	0	-	0